

## 平成 25 年度決算特別委員会（平成 25 年 9 月 17 日）市民参画推進局

### 1. 区の未来像実現に向けた区長の役割について

（北山議員）

区によって問題は多々あるが、解決したいと思って相談しても、「〇〇局の所管だ」と振られてばかりである。区局連携と言いながら、実際には区局連携などない。区長たるものが先頭を切ってやってもらわなければならない。特に長田区などは「人口が 10 万人を切ってしまう」「切ってしまったら大変だ」とこれまで言ってきたが、仕方ないじゃないかという感じに見えた。区局はもっと連携してやるべきだと思うが、区長としてどのように考えられているか。

（井川東灘区長）

各区がそれぞれ将来的な発展を目指して、区民まちづくり会議が中心となって区別計画を策定し、そこで進捗状況を検証している。将来的な発展を目指して各区の活性化に向けて各区長が先頭になって全力で取り組んでいく必要があるという先生のご指摘はその通りである。私も含めて全区長がその所存であると確信している。

（北山議員）

そういう意気込みが一番大切である。我々議員も一生懸命区を盛り上げるよう努力している。あと 1 分あるのでもう少しだけコメントをもらいたい。

（井川東灘区長）

区役所は当然市民にいちばん近い窓口である。市民生活の安定のため、市民生活がよりよくなるよう、全力を挙げて取り組んでいきたいので、先生方もご支援よろしくお願いたい。

（北山議員）

区の人口は最も重要な問題である。これをおろそかにしないよう、頑張ってください。